



2023年(令和5年)

7月13日発行

発行者：県立加茂高等学校 PTA

編集：広報部

* 定時制のコーナーは4ページです。



QRコードから加茂高のホームページを閲覧できます。

令和5年度入学式(4月10日)



1年担任紹介



3年生校外研修(5月17日・京都)



加茂高春秋

『写真は未来の宝物』

「この時を、この瞬間を未来へ残していこう、」

しおりの『一枚の写真』の好きなフレーズです。

高校生にもなると、お家で写真を撮る機会が少なくなり、スマホを持ち、自分で自由に写真を撮って、保存したりするので子どもの写真が全く無いことになりがちです。

加茂高だよりでは、年に3回高校生活の行事などの写真を載せています。我が子が写っているという事はなかなか無いかもしれませんが、加茂高だよりを見ながら「学校で撮った写真見たいなあ」「校外研修の写真見たいなあ」「載ってないけどスマホにあるから見て」など、親子の会話のきっかけにしてみると、高校生活が目に見えてくると思います。

一瞬を切り取ることができ写真、家族の未来の宝物です。高校生活の写真をぜひ、お子さまと共有して未来に残していってください。

(副会長 大前 ひとみ)





「子供たちの笑顔を守るために」
PTA会長 若尾 達也

本年度PTA会長を務めます若尾と申します。日ごろからPTA活動に対するご理解とご協力に、心より感謝申し上げます。

これまで長きにわたって続いたコロナ禍で、私たちの仕事や家庭生活、そして子どもたちの学校生活で様々な制約がありました。しかし、5月にコロナウイルスが2類から5類に変更されることとなりました。これにより、世の中が、徐々にかつての日常に戻り始めています。そのような前向きな変化の中で、新しい年度が始まりました。

今まで、私は子どもたちが通う学校に足を運ぶ機会がほとんどありませんでした。しかし、PTA役員として活動するようになり、学校を訪れる機会が増えました。そのような中でいつも感心することがあります。それは、生徒さんたちが廊下ですれ違う時に、大きな声で元気よく挨拶してくれることです。そうした瞬間を経験するたびに、学校での素晴らしい教育が行われていることを感じるとともに、親として感謝の気持ちでいっぱいになります。私も加茂高校の卒業生ですが、今の生徒さんたちは、私たちの学生時代よりはるかに挨拶の品位が高いと感じています。

学校を訪れるたびに、生徒さんたちのほつらつとした笑顔に癒されます。そして、保護者としてこの時間と空間を守っていかねければならないとひしひしと感じます。子どもたちが「笑顔」でいられるということ

は、私たち親だけでなく、先生方や地域の方々にとっても幸せなことだと思います。

子どもたちが「笑顔」で楽しい学校生活を送るためには、安全で安心できる環境が必要です。子供たちにより良い環境を提供するためには、私たちPTAが共に連携し、信頼を深めながら活動することが大切です。会員同士が互いに尊重し合い、助け合って活動する中で、私たち自身が「笑顔」でいることが、子供たちの「笑顔」につながるべく、子どもたちを支えたいと信じています。感謝の気持ちに支えられた組織づくりを心がけ、子どもたちの輝きを共有する喜びを感じながら活動していきたいと考えています。

子どもたち、そして会員の皆さまにとって、充実した一年となることを願っております。引き続きご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。



「新しい風」
校長 森川 賢二

保護者の皆様には、日頃から本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

4月に本校に赴任して以来、明るく元気に学校生活を送る生徒の姿を見てとても嬉しく思っています。

生徒の皆さんには、加茂高校の3年間で、自分の夢に向かって果敢に挑戦するための確かな力と自信を身に付けてくれることを期待しています。

そして、晴れ晴れとした表情で未来に向かって元気に卒業していつかくれることを願っています。

本校は、地域に愛され、地域を代表する進学校です。教育目標として、文武両道の校風を生かして、「高い学力」「健康で逞しい心身」「豊かな人間性」を兼ね備え、自立した生徒を育成するということを掲げています。今後、生徒一人ひとりが、自ら学び、自ら考え、自ら行動する力に身に付け、充実した学校生活を送ることができるよう支援して参りたいと考えています。

いと考えています。

現在、令和7年度の完成を目指した校舎改築の真つ最中です。また、高等学校の指導要領の改訂も令和4年度から年次進行で進んでいます。

そして、長期に渡ったコロナ禍も、決して油断はできませんが、ようやく出口が見えてきました。

これからは、きつと新しい風が吹くと感じています。

「不易と流行」という言葉がありますが、伝統校として守るべき「不易」の部分は、しっかりと継承しつつ、新しい時代にふさわしい、新しい加茂高校を目指して、積極的に新しい風を吹き込んでいけたらと考えています。

そして、「誰一人取り残さない」生徒一人ひとりを大切にしたい学校運営を心掛けて参りますので、今後とも、ご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

PTA役員紹介

- 会長 若尾 達也
- 副会長 松田美江子
- 副会長 千葉 江梨
- 副会長 大前ひとみ
- 副会長 菜原 真弓
- 会計 佐藤 明子
- 会計 上野 貴子

- 1年学年委員長 安藤 伸一
- 研修部長 長尾陽一郎
- 2年学年委員長 大山 真樹
- 広報部長 林 尚孝
- 3年学年委員長 大石 智美
- 進路学習部長 石原 久子
- 役員選考委員長 木下 昭広

PTA総会開催

4月26日(水) 19時より、本校においてPTA総会がオンラインで代替開催されました。PTA会長・学校長の挨拶に始まり、令和4年度の事業報告・決算報告、令和5年度の事業計画案・予算案の議決を提出しました。

PTA総会終了後、各学年が3ヶ所の会場に分かれて、オンライン懇談会を実施しました。

その後、議案の承認に関するアンケートを実施しました。回答者数690名(会員数767名)の回答があり、議案を「承認します」689名、「承認しません」1名で議案は承認されました。

PTA総会・懇談会の様子



担任学年主任等紹介

前列：正担任 後列：副担任 ◎：学年主任



- | | | | | | | | | |
|------------|------------|-------------|------------|------------|------------|------------|----------|----------|
| 隆旗 美術 一成 | 杉山 典孝 保体 | 川島 地公 肇 | 立石すみれ 国語 | 伊藤 勢子 英語 | 渡辺 昌文 数学 | 吉井ゆり子 家庭 | 中島 将仁 理科 | 渡辺 藤彦 数学 |
| 堀部 仁貴1組 英語 | 柘植 未来2組 保体 | ◎天池 光広3組 理科 | 竹中 朋美4組 数学 | 各務 文弓5組 数学 | 上吹越 務6組 地公 | 柴田 佳祐7組 国語 | | |

1年生学年団

理想への一步

探究・挑戦・実現へのステップ

高校生活にも慣れ、教室では友人たちと楽しく談笑したり、勉強に励む姿が見られます。放課後には、部活動に活き活き取り組む姿が輝いています。中学時代にはコロナ禍により活動が制限されたこともあり、高校では諸活動に思いっきり打ち込んでほしいと思います。

大学の公開講座や進学イベント等も以前同様実施されるようになりました。学力に加えて、課題解決するための総合力が、今後の社会や進学先では求められています。地域や社会にも視野を広げている活かな活動に挑戦し、考えていく経験を通して、進路について探究し、その実現に向けて一歩ずつ進んでほしいと思います。



- | | | | | | | | | |
|-------------|------------|-----------|------------|-----------|-----------|------------|----------|----------|
| 山中 徹也 国語 | 坂下 慶次 国語 | 天池 光治 地公 | 木澤 慶和 理科 | 坪井 宏彰 数学 | 平野 弘 英語 | 山本 優郎 数学 | 木村 京子 英語 | 古田 文博 保体 |
| ◎上野 智子1組 理科 | 西尾 博貴2組 保体 | 門 有宏3組 数学 | 後藤あやみ4組 英語 | 武藤のか5組 国語 | 鳥居 淳6組 地公 | 竹越 大樹7組 理科 | | |

2年生学年団

自己実現

入学してからはや一年が過ぎ、中堅学年として学校行事や部活動の中心となる二年生になりました。コロナ禍により多くの活動が制限されてきましたが、コロナ禍以前に戻りつつあります。修学旅行や探究活動、学校行事を通して様々な体験ができると期待しています。学習との両立を図り、充実した一年にしていきたいと思っています。

学年目標は、昨年から引き続き、「自己実現」です。高校での三年間に将来のあるべき姿を見つめ、自己の目的・理想の実現に向けて努力し、成し遂げていく過程の中で、特に今年度は自己理解を深め、「将来のあるべき姿」を見つけ、進路目標を明確にしていきたいと思っています。



- | | | | | | | | | |
|------------|------------|------------|------------|------------|------------|----------|----------|----------|
| 中村 篤弘 保体 | 荒井 悠稀 数学 | 石井 清治 地公 | 伊佐治正浩 英語 | ◎津田 健介 数学 | 座馬美都志 保体 | 三田村広隆 国語 | 酒井 宏昌 理科 | 水口 智人 理科 |
| 大塚 周作1組 英語 | 山口二子江2組 英語 | 安藤 理絵3組 国語 | 井上 悟郎4組 理科 | 吉村 将成5組 地公 | 横山 友香6組 数学 | | | |

3年生学年団

飛躍

高校に入学し、はや二年が過ぎました。この二年は様々な場面で新型コロナウイルスの影響を受け、活動などはかなりの制限を強いられました。しかし、その経験は、生徒一人ひとりを強く成長させたことと確信しています。今年度は、その集大成です。これまで自らの中に蓄積したものを糧にして一気に飛躍する一年にしてほしいと考えています。また今年度は、自身と今まで以上に向き合い、将来について考える時間が増えるでしょう。それらに立ち向かい、最後に、笑顔で高校生活を終えられたいことを期待しています。学年団一同、保護者の皆様と一緒に皆さまをサポートしていきます。今年一年、よろしくお願いたします。

部活動顧問一覧

部名	顧問名	部名	顧問名
陸上競技	杉山 竹腰	ソフトボール	中島 天池◎(赤塚)
剣道	柘植 水口	吹奏楽	堀部 荒井 青井 [角根◎ 角堀◎]
弓道	井上 竹中	美術	降旗 山中 伊藤◎
野球	吉村 坪井 中村	演劇	渡辺◎ 小椋
卓球	各務 天池◎ 安江	文芸・新聞	文芸 三田村 (山内)
バスケットボール	西尾 武藤◎	演道	安藤 山口 (鈴木)
バレーボール	津田 筒井	自然科学	木澤 菊田 (水口)
サッカー	上吹越 川島	囲碁・将棋	伊佐治 渡辺◎
テニス	小島 上野	コーラス	後藤 平野 (武藤◎)
ポ一ト	座馬 坂下	茶華道同好会	木村 (櫻井)
	柴田 大塚 石井 [荒巻]	探究活動	全職員
	門 立石		
	古田 山本 横山 酒井		

()：講師

事務・担任以外



- | | | | | | | | | |
|--------------|--------------|------------|----------|--------------|------------|---------------|--------------|--------------|
| 北村友紀子 司書 | 小椋 理子 理科助手 | 菊田 洋子 理科助手 | 小島 知子 理科 | 木澤 慶和 探究理数部長 | 馬場 明弘 事務主任 | ◎三田村広隆 図書情報部長 | 酒井 宏昌 事務主任 | 座馬美都志 保健厚生部長 |
| 杉山 典孝 特別活動部長 | 水口 智人 進路指導部長 | 山中 徹也 教務部長 | 松久 潤 地公 | 森川 賢一 校長 | 小林電二 教頭 | 伊藤 旗 事務部長 | 酒井 宏昌 生徒指導部長 | 高木 美希 事務係長 |

こちらが定時制のコーナーです。

明るい未来を信じて

副校長 高水 正明

日頃から保護者の皆様にはますますご健勝でご活躍のこととお喜び申し上げます。この4月に加茂高校定時制に着任し、早いもので3ヶ月あまりが経過しました。入学式、始業式から始まり生徒の皆さんの明るい元気な姿や活動する場面を日々目にしています。ここにちはと声をかけると「ここにちは」と元気に返してくれます。本校は外国籍の生徒が多数在籍しており、普段の友達同士の会話はそれぞれの言語で話すことが多いと思いますが、その会話

の中に日本語の単語がでてくると、その言葉は日本語独特の表現であり、日本固有の文化に基づく言葉であることを実感します。外国籍の生徒が多く在籍しているからこそ多様な文化に触れることができるかと考えると、この学校生活での経験が本校の生徒にとって大きな財産になるのではないのでしょうか。

さて、学校生活の中心となる授業では一生懸命先生の説明を聞きながら、プリントに書き込む姿や先生に質問する姿が見られます。書き込むのに時間

職員紹介



武藤 秀彦 (数学)	矢野 正人 (社会)	箕浦 涼 (理科)	田口 昂佑 (国語)	塚田 隆仁 (数学)	渡辺 純也 (英語)	田端 勇介 (保体)	山本 勇翔 (保体)
佐藤田希子 (養教)	田村 遥 (国語)	森川 賢二 (校務)	高水 正明 (副校長)	木村 周二 (英語)			



定時制課程のホームページはこちらからご覧いただけます。

がかかる生徒や漢字の習得に時間のかかる生徒など課題は一人ひとり違いですが、しっかりと学んでほしいと思います。放課後の午後8時40分を過ぎると部活動の時間です。部に入っている生徒たちが準備を始め、それぞれグラウンドや体育館に移動します。サッカー部が光量の少ない照明の中グラウンドでボールを追いかけ、体育館でバスケットボール部がひたむきにシュート練習に取り組み互いに声を掛け合っている姿、バドミントン部が一所懸命シャトルを追いかけている姿を見るにつけ、こうやって活動できることに改めて感謝しています。サッカー部は今年も全国定通大会への出場が決定し、バドミントン部は6月3日に行われた岐阜県高等学校定時制通信制総合体育大会で女子団体が準優勝、女子シングルスとダブルスは3位に入賞し、全国大会と東海大会の出場を決めました。全国大会出場が決まった後に笑顔で先生に報告する姿が微笑ましいものがありました。バスケットボール部は準優勝し東海大会への出場が決まりました。次の大会では、どの部活動も持っている力を十分発揮できるように準備をしっかりと臨んで欲しいと思います。

本校の多くの生徒が「昼間の仕事」と「学習(授業)」そして「部活動」に取り組み頑張っています。一人ひとりの生徒の皆さんの高校生活が今後の人生に生きるような4年間になることを願っています。

部活動

● サッカー部
第68回岐阜県高等学校定時制通信制総合体育大会 (6月3日) 対戦相手棄権により優勝 (全国大会出場)

● バドミントン部
第68回岐阜県高等学校定時制通信制総合体育大会 (6月3日)
男子シングルス ベスト8 須貝
女子シングルス 第三位 アヒロン

● バスケットボール部
第68回岐阜県高等学校定時制通信制総合体育大会 (6月3日・10日)
一回戦 本校 6854-147 華陽フロンティア (通)
決勝戦 本校 6854-81 城南 準優勝 (東海大会出場)



進路ガイダンス (6月9日)



各分野の学校・企業の方々にガイダンスをしていただきました。生徒の進路意識が高まったひとときでした。

球技大会 (6月16日)



OSポウルにて、夏季球技大会が行われました。一年生にとって初めての球技大会となりましたが、どのグループも最高の笑顔が見られ、秋に控える照明祭にむけて、クラスの仲が深まるとても良い機会になったのではないかと思います。

部活動等報告



ボート部

☆全国高校選抜大会 (3/18~21 静岡県天竜ボート場)

全国優勝 男子ダブルスカル 加藤・成瀬
全国準優勝 女子舵手付きクオドルプル 大津・兼松・額綱・小林凜・鈴木

☆世界ジュニア日本代表決定

兼松 万輪・成瀬 瑤太郎 (8月・パリ)

☆アジアジュニア日本代表決定

兼松 万輪・成瀬 瑤太郎 (10月・ウズベキスタン)

☆全国高校総体出場権獲得 (7月・網走湖ボート場)

女子舵手付きクオドルプル 大津・兼松・小林凜・牛田・鈴木
男子舵手付きクオドルプル 福原・成瀬・加藤・近藤・岡本
女子ダブルスカル 猪野・額綱

▼ボート部

全国高校選抜大会 (3/18~21) 静岡県浜松市天竜ボート場
男子ダブルスカル(加藤・成瀬) 全国優勝
女子舵手付きクオドルプル 全国2位
(大津・兼松・額綱・小林凜・鈴木)
女子ダブルスカル (牛田・猪野) 全国6位

岐阜リカッタ (4/29・30) 川辺湖船場
女子舵手付きクオドルプル 予選1位
(大津・兼松・小林凜・牛田・鈴木)
男子舵手付きクオドルプル 予選1位
(福原・成瀬・加藤・近藤・岡本)

女子ダブルスカルA(猪野・額綱) 予選1位
女子ダブルスカルB(井本・小林) 予選3位
女子シングルスカル 瀬谷 予選3位
男子シングルスカルA 荒木 予選4位
男子シングルスカルB 水野 予選4位
男子シングルスカルC 小栗 予選2位
準決勝、決勝レースはコースコンティンション
悪化のため中止

諏訪湖リカッタ (6/13・14) 長野県下諏訪町ローイングパーク
女子舵手付きクオドルプル 予選1位
(大津・兼松・小林凜・牛田・鈴木)
男子舵手付きクオドルプル 予選1位
(福原・成瀬・加藤・近藤・岡本)
女子ダブルスカルA(猪野・額綱) 予選1位
女子ダブルスカルB(井本・小林) 予選3位
女子シングルスカル 瀬谷 予選5位
男子シングルスカルA 荒木 予選3位
男子シングルスカルB 水野 予選4位
男子シングルスカルC 小栗 予選2位
準決勝、決勝レースはコースコンティンション
悪化のため中止

県高校総体 (5/20・21) 川辺湖船場
女子舵手付きクオドルプルA 優勝
(大津・兼松・小林凜・牛田・鈴木)
女子舵手付きクオドルプルB 3位
(塚本・梶・渡邊・板津・長尾)
男子舵手付きクオドルプルA 優勝
(福原・成瀬・加藤・近藤・岡本)
男子舵手付きクオドルプルB 5位
(北山・安江・水口・太田・永井)
女子ダブルスカルA(猪野・額綱) 優勝
女子ダブルスカルB(井本・小林) 2位
男子ダブルスカルA(水野・荒木) 4位
女子シングルスカル 瀬谷 4位
男子シングルスカル 小栗 3位
女子総合優勝
男子総合優勝

優勝クルーは北海道インターハイ(網走湖)ボート場での出場権を得る
各種目3位までが東海高校総体(静岡県佐鳴湖ボート場)の出場権を得る
世界ジュニア選手権(8月・パリ) 兼松・成瀬 日本代表決定
アジアジュニア選手権(10月・ウズベキスタン) 兼松・成瀬 日本代表決定

▼ソフトボール部

県高校総体 (5/20) 本校×岐阜聖徳学園
第1試合 本校×美濃加茂 1-9
第2試合 本校×美濃加茂 1-11
第3位 本校×美濃加茂

▼サッカー部
県高校総体地区予選 (4/29・5/3・6) 本校×武蔵 6-0
本校×加茂農林・八宮 4-0
本校×関有知 3-1
本校×関有知 3-1
地区優勝 県大会出場
県高校総体 (5/13) 本校×高山西 0-1

▼陸上競技部
岐阜県春季陸上競技大会 (4/15) 長良川競技場
女子
100m 服部 13秒27 7位
岐阜県高校春季記録会 (5/6) 長良川競技場
女子
走幅跳 服部 4m91 8位
岐阜県高校総体 (5/19) 長良川競技場
女子
100m 服部 12秒97 8位
200m 佐倉 28秒88 準決勝
進出

▼テニス部 男子
県高校総体地区予選 団体 (4/22) 本校×帝京可児 2-1
シングルス1 田口
シングルス2 今井
ダブルス 脇方・平田
リザーブ 大竹
個人 (4/23) 今井・脇方組 ブロック準優勝
ダブルス 県大会出場
県高校総体地区予選 団体 (5/13) 本校×多治見 3-0
1回戦 本校×多治見
2回戦 本校×県岐阜商 0-3
個人 (5/20) 今井・脇方組 県ベスト16
ダブルス 本校×藤澤瑞浪 3-6
1回戦 本校×藤澤瑞浪

▼テニス部 女子
県高校総体地区予選 団体 (4/22) 本校×関 0-3
1回戦 本校×関
敗者復活戦 本校×帝京可児 0-2
個人 (4/23・29) 長谷川・橋本組
ダブルス 2回戦通過
シングルス 2回戦通過
2回戦敗退
2回戦敗退

▼バスケットボール部 男子
県高校総体地区予選 (4/30・5/3) 本校×関有知 91-68

▼バスケットボール部 女子

準決勝 本校×関 71-44
決勝 本校×関 58-51
中濃地区優勝
県高校総体 (5/20) 本校×長良 56-69

▼バスケットボール部 男子
県高校総体地区予選 (4/29・30・5/3) 本校×東濃美葉 51-48
1回戦 本校×東濃美葉
2回戦 本校×関 86-49
決定者編成 本校×武蔵 79-31
5位決定戦 本校×関商 106-20
県高校総体 (5/20) 本校×関商 26-98

▼バレーボール部 男子
スプリングチャレンジカップ (4/29) 本校×岐阜 0-2
1回戦 本校×岐阜
県高校総体地区予選 (5/3・4) 本校×関商 0-2
2回戦 本校×関商
代表決定 本校×関有知 0-2
1回戦 本校×関有知

▼バレーボール部 女子
スプリングチャレンジカップ (4/29) 本校×土岐紅陵 2-1
1回戦 本校×土岐紅陵
2回戦 本校×大垣日大 1-2
県高校総体地区予選 (5/3・4) ブロック3位
1回戦 本校×関商 2-0
2回戦 本校×関上 2-0
3回戦 本校×関上 2-0
県大会出場
県高校総体 (5/21) 地区3位 県大会出場
1回戦 本校×清美 0-2
2回戦 本校×清美

▼野球部
春季中濃飛騨地区高校野球大会 トーナメント (3/23・27・28・30) 本校×帝京大可児 3-8
1回戦 本校×関 10-6
2回戦 本校×飛騨神岡 4X0-1
3回戦 本校×郡上 2-1
県大会出場権獲得
第70回春季岐阜県高等学校野球大会 1回戦 本校×岐阜農林 6-13
2回戦 本校×中京 (8回コールド)

▼剣道部
令和5年度第71回岐阜県高等学校総合体育大会兼第70回全国(東海)高等学校総合体育大会剣道全国 岐阜県予選会
男子団体 (5/28) 本校×郡上 0-5
1回戦 本校×郡上
女子団体 (5/27) 田中清国と合同で参加
男子個人 (5/20) 本校×岐阜城北 1-2
女子個人 (5/20) 土佐 1回戦敗退
1回戦敗退
2回戦敗退
2回戦敗退

▼卓球部

県高校総体地区予選 (4/28・29) 本校対抗 県高校総体出場権獲得
男子 女子3位 県高校総体出場権獲得
個人ダブルス 女子2名 県高校総体出場権獲得
女子2組 (3位・6位)

県高校総体 (5/13・20) 本校×恵那 1-3
男子1回戦 本校×大垣養老 3-0
女子2回戦 本校×岐阜 1-3
個人ダブルス 女子 2組
男子シングルス 女子2名 1回戦敗退
2回戦敗退
個人シングルス 男子1名 1回戦敗退
女子2名 2回戦敗退

▼弓道部
第71回岐阜県高等学校総合体育大会弓道競技中濃地区予選 (5/14) 本校×関 2-0
女子団体 第2位 (40射19中)
安江美緒・吉村七緒・井川結月・山下彩音・武市梨歩・三原咲希・山田仁奈
男子個人 第3位 佐伯悠生 (8射5中)
第71回岐阜県高等学校総合体育大会弓道競技 女子団体 出場
安江美緒・吉村七緒・井川結月・山下彩音・武市梨歩・三原咲希・山田仁奈 3回戦進出
阿部勇太・佐伯悠生・小池純斗 出場
徳永琳太郎 出場
安江美緒・井川結月・山下彩音・武市梨歩

▼囲碁将棋部
全国高校将棋選手権岐阜県大会 (6/14) 個人戦のみ5名出場
5名予選通過、内1名準々決勝にて敗退 (ベスト8)

▼吹奏楽部
第57回定期演奏会 (5/3) 美濃加茂市文化会館
みのかも消防吹奏楽フェスタ2023 美濃加茂市文化会館 (6/25)

県高校総体地区予選 (4/30・5/3) 本校×関有知 91-68

夢の実現に向けて

進路指導部長 水口 智人

新年度がスタートして、全ての学年の学年集会で進路について話す機会をいただきました。どの学年も、真剣に進路について考える姿や、話を聞いてすぐに行動に移すことができる生徒が多く、夢の実現に向けて、良いスタートが切れたと考えています。これまで進路指導の取り組みとして、次のようなことに取り組みました。

一年生は、「学びみらいpass」という教材を使い、自己理解に取り組み、この先の進路選択の材料としていきます。二年生は、適性検査や大

学調べを行い進路研究について、さらに深める取り組みをしていきます。三年生は、志望理由書を改めて書いています。志望理由書を書くことにより、進路について、より深く考える時間を作ってきました。また、夢を現実にする学年として平日補習には、多くの生徒が受講をしており、早朝や放課後まで学習をする姿が見られるようになりました。

夢を叶えるためには、このような加茂高校での三年間の生活の経験が必要となります。受験は、学習活動を含めた高校生活での成長を試され

る場でもあります。そのため、三年生になってから、または試験が近づいてから取り組むのでは間に合いません。昨年度の進路実績からも分かるように、加茂高校の文武両道の精神で充実した学校生活を三年間送ることが、結果的に夢の実現につながっています。しかし、学校生活を充実させるためには、その土台となる家庭生活が重要となってきます。そのためには保護者の協力が不可欠となります。お子さまの進路実現に向けて、進路指導部として精一杯のサポートをしていきます。本年度もよろしく願います。



職員室前廊下での自主学习



平日補習の様子



進路講話

2023年度入試現役合格者数

	合格者数
国公立四大	61
私立四大	375
公立短大	7
私立短大	12
医療系専門学校	10
その他の専門学校	16
文科省管轄外学校	0

編集後記

コロナの5類感染症への移行を受け、子供たちの活動がコロナ感染拡大前のように戻ること大いに期待しています。

広報部と致しましても、より活発な生徒たちの様子を加茂高だよりを通して皆様にお届けしたいと思っております。コロナ禍で制限を受けて本来あるべき姿が失われていた子供たちに何気ない会話や笑顔が戻り、加茂高という学舎のなかで、今この時にしか得られない大切なものをぜひ見つけてほしいものです。その過程で見せる本当の笑顔を広報部としてお届けします。ご期待ください！

(広報部長 林 尚孝)

5月9日(火)に第1回広報委員会が開催されました。今年度の加茂高だよりの方針や、行事の取材担当の役割などを決めることができました。



第1回広報委員会